



2008年8月27日
株式会社ネットスプリング
ミラポイントジャパン株式会社

ネットスプリング社・認証アプライアンス「AXIOLE」、 ミラポイント・メールアプライアンス製品に正式対応

LDAP 連携が可能にする
スパム対策の迅速な構築とメールシステムの負荷軽減

株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進、以下ネットスプリング）とミラポイントジャパン株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長 湯佐 嘉人、以下ミラポイント）は、ミラポイント社が提供するメールサーバアプライアンス「Mirapoint® Message Server（ミラポイントメッセージサーバ）」ならびに、メールセキュリティアプライアンス「Mirapoint® RazorGate®（ミラポイントレーザージェット）」とネットスプリング製のネットワーク認証サーバアプライアンス「AXIOLE（アクシオレ）」の動作検証が完了し、メールセキュリティならびに、メールサーバの一元化ユーザ管理を可能にするアプライアンスソリューションを共同で提案していくことを発表しました。

■ LDAP とメールシステムの連携の重要性

ユーザ（クライアント）ごとに異なるサービスを提供するメールシステムを企業における重要なコミュニケーション基盤として考えるのであれば、増え続けるユーザの管理を一元化された環境で、しかも、容易に行うことが必須となります。また、存在しないメールアドレス宛てに大量に送られてくるスパムメールに対して、メールサーバがエラーメール（UserUnknown）を返そうとしますが、これらのスパムメールの送信元の大半が偽装されているので、エラーメールは行き先不明としてメールサーバのキューに溜まり続け、結果としてメールシステム全体に負荷を及ぼすことになる問題への対策も求められます。今回のネットスプリング社の LDAP ベースの認証サーバアプライアンス「AXIOLE」とミラポイント社の各種メールアプライアンス製品の連携により、メールシステムが直面するこれらのユーザ管理の煩雑性をアプライアンスによって解決できるようになりました。

■ ネットスプリング社「AXIOLE」とミラポイント社・各種メールアプライアンス製品の連携パターン 第1の連携（IDの統合化）

- ・ 対象製品：「AXIOLE」と「Mirapoint Message Server」（メールサーバアプライアンス）
- ・ 連携によって実現される効果：
 - Message Server のメールボックス自動生成機能 Auto Provision（オートプロビジョン※1）への対応
 - ユーザのメールストレージ容量の設定以外に、職務や役職によって異なるメール配送経路の適用など、ユーザごとに異なるポリシーやサービスを提供可能にする Message Server のユーザポリシー管理機能 CoS (Class of Service/クラスオブサービス)を一元管理
 - ネットワーク内の様々な認証を行う Active Directory などの既存の ID 管理システムをメールサーバにも利用した場合に発生する膨大な負荷を軽減させるために、AXIOLE と既存の ID 管理システムを連携させ、Message Server からの LDAP 接続は AXIOLE 上で行う

※1 : Auto Provision

メールサーバにユーザのメールボックスを作成する前に、ユーザ情報を LDAP に格納しておくことで、メールサーバがユーザ宛の一通目のメールを受信した際、もしくはユーザが初めてメールサーバにアクセスする際に、自動的にメールボックスが作成される機能。通常、LDAP とは別に、メールサーバにもユーザ情報を設定する必要があるが、この機能によりメールサーバへのユーザ登録を省略することができる。

第2の連携 (SPAM 対策と負荷軽減)

- 対象製品 : 「AXIOLE」と「Mirapoint RazorGate」(メールセキュリティアプライアンス)
- 連携によって実現される効果 :
 - RazorGate の宛先確認機能 Recipient Check (レシピエントチェック※2) への対応
 - RazorGate 上にユーザごとに提供されるスパムメールボックス Junk Mail Manager (ジャンクメールマネージャ※3) のアカウント情報の一元管理
 - ユーザの初期設定は AXIOLE 上で一元して行われるため RazorGate の本番稼働までの構築期間が大幅に短縮
 - ネットワーク内の様々な認証を行う既存の ID 管理システムをスパム対策にも利用した場合に発生する膨大な負荷を軽減させるために、AXIOLE と既存 ID の管理システムを連携させ、RazorGate からの LDAP 接続は AXIOLE 上で行う

※2 : Recipient Check

MTAである RazorGate が LDAP と連携することによりスパマーから送られてくる宛先不明メールを受信せずに SMTP コネクションを切断する機能。これにより、エラーメールがメールサーバに滞留するという現象を回避することが出来る。

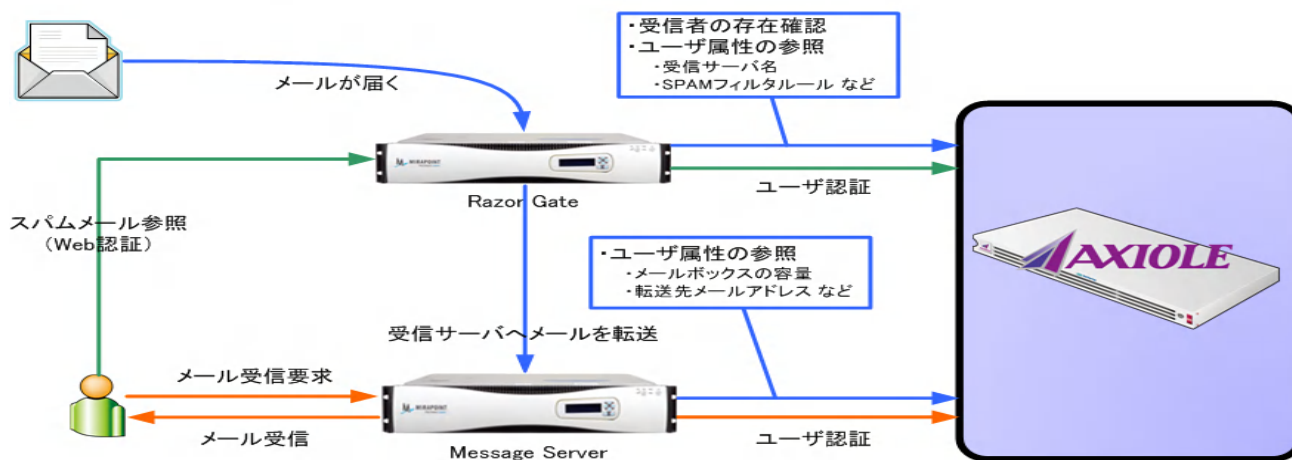
※3 : Junk Mail Manager

RazorGate の AntiSpam 機能にてスパムと判断されたメールを同筐体上にユーザ別に隔離する機能。各ユーザは Web ブラウザを用いて RazorGate にアクセスしユーザ認証を経た後、自分宛のスパムメールを自身の目で確認することが出来、個人の判断に基づくブラック/ホワイトリストの管理が可能。誤検知の防止にも貢献。これによりメールサーバのストレージをスパムによって無駄にせず、個人にとってはスパムでなかったメールがブロックされることもなくなりシステム管理者の負担も削減。

顧客のメールシステム上における連携構成図

AXIOLE とミラポイント製品の連携は某出版社において実際に実現され、メールシステムの導入時におけるユーザ登録を大幅に削減することができました。結果として、わずか3時間で製品導入を完了することができ、日々のユーザ管理の負荷も軽減されました。

AXIOLEとMirapoint製品間における連携パターン



■ネットスプリング社「AXIOLE」について

ネットスプリングは広島大学で開発された学内向けのネットワーク認証ソフトウェアを元に LAN アクセス管理アプライアンス「FEREC」を開発・販売してきました。昨今の情報セキュリティ市場の伸張に呼応し、2007年9月時点で、FERECは大学セグメントにおける導入率11%を超えるまでに浸透しました。FERECの導入が高まると共にネットワーク認証(ID管理)のオープン化や統合化要望が増加し、ID管理としてLDAPベースの認証サーバのニーズが顕在化され、それらの要望に対応するためにオールインワンのアプライアンス型のネットワーク認証装置「AXIOLE」を2006年11月より販売開始しました。

AXIOLEは日本語Web画面から非常に簡単に設定・管理を行うことができるLDAP認証サーバです。LDAPサーバ構築に必要なディレクトリやスキーマの設計といった煩雑な作業はあらかじめAXIOLEで用意しており、その上LDIF、CSV、UNIX Password形式でのユーザデータのインポートも可能ですので、導入後、直ちに本格運用に入ることが可能です。またアプライアンス製品ですので、煩わしいOSメンテナンスも不要で、AXIOLEではWeb画面からのファームウェア更新を行うだけです。本年4月にリリースしたAXIOLEファームウェアVer.1.3においてLDAPスキーマオプションを汎用システムの連携向けに発表し、そのスキーマ拡張機能により多くの認証クライアントに対応することが可能になりました。

販売価格 (税別・メーカー希望価格) : 990,000円 (AXIOLE 1000 ユーザ版) より
初年度のライセンス費用ならびに保守費用を含む
LDAPスキーマオプション 698,000円別途必要

■ミラポイント社「Mirapoint® Message Server」について

Mirapoint Message Serverは、顕著にTCOを削減する一方で、高度な信頼性と容易な管理を可能にするアプライアンス型メールサーバです。OSは汎用OSではなく、Eメールに特化したミラポイント独自のMessaging Operating System™ (MOS™)を搭載しています。MOSは既知のハッカー攻撃もなく、汎用OSにはよくあるセキュリティホールへのパッチ対応作業に管理者の貴重な時間を費やすこともありません。このMOSの信頼できるパフォーマンスは、お客様がミラポイント製品をお選びいただく一つの理由でもあります。RAID構成からなるストレージは最大600GBの利用が可能で、SANエディションであるS6000では最大8TB(一台あたり)の利用が可能になります。Message Serverは、Webメール、グループスケジュール&カレンダー、アドレス帳など、クライアント機能をも提供するトータルメッセージングソリューションです。(他社のメールクライアントとの動作も可能)。また、メールセキュリティアプライアンスであるRazorGate®の主要機能(ウィルス&スパム対策など)を搭載することも可能です。世界で1億2000万を超えるミラポイント製メールボックスが稼動しています。

販売価格 (税別・メーカー希望価格) : 2,973,000円 (M50) より
ライセンス費用ならびに保守費用は別途要

■ミラポイント社「Mirapoint® RazorGate®」について

RazorGateは高速MTA技術とスパム・ウィルス対策やポリシー設定機能などを統合したEメールセキュリティアプライアンスです。メールと共にネットワークへの侵入を試みる様々な脅威を除去するゲートウェイとしてDMZ上に設置されます。スパム対策としては、IPレピュテーションからSPF、シグネチャーベースのスパム対策エンジンまでを搭載し、確実にスパムを除去しメールサーバには正常なメールのみを届ける構造となっています。ウィルス対策においても通常のパターンファイルに基づくウィルス対策以外にウィルス発生予知を可能にするゼロアワーウィルスプロテクションも搭載し、パターンファイルが発行される前のウィルスの侵入も防ぎます。RazorGateはMTAとしても顕著なパフォーマンスを可能とし、ウィルス、スパム対策エンジンを稼動時であっても、最大24万通以上(一時間)のメールの配送を実現します。Eメールに特化したミラポイントの独自OS・Messaging Operating System™ (MOS)は、RazorGateにも搭載され、汎用OSにはよくあるセキュリティホールへのパッチ対応作業に管理者の貴重な時間を費やすこともありません。このMOSの信頼できるパフォーマンスは、お客様がミラポイント製品をお選びいただく一つの理由でもあります。

販売価格 (税別・メーカー希望価格) : 1,694,000 円 (RG160) より
ライセンス費用ならびに保守費用は別途要

※ 記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

【株式会社ネットスプリング 会社概要】

本社所在地 : 東京都港区三田 3-12-16 山光ビル 2F

TEL : 03-5440-7337

代表者 : 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進 (にしたけ すずむ)

設立 : 2000 年 3 月

資本金 : 8,075 万円

社員数 : 25 名

事業内容 : ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
ネットワーク関連の提案・構築・運用・サポート
コンピューターネットワークに関するコンサルティング

URL : <http://www.netspring.co.jp/>

【ミラポイントジャパン株式会社 会社概要】

本社所在地 : 東京都世田谷区太子堂 1-12-39 三軒茶屋掘商ビル 3F

TEL : 03-5431-0256

代表者 : 代表取締役社長 湯佐 嘉人 (ゆさ よしひと)

設立 : 2000 年 4 月

資本金 : 1000 万円

社員数 : 11 名

事業内容 : 米国 Mirapoint Software 社製メッセージング関連製品・サービスの提供

URL : <http://www.mirapoint.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先 :

株式会社ネットスプリング 管理グループ

TEL : 03-5440-7337 E-mail : info@netspring.co.jp

ミラポイントジャパン株式会社 マーケティング

TEL : 03-5431-0256 E-mail : info-j@mirapoint.com